



税理士・会計士



徳島新聞富田専売所 徳島市富田橋4丁目6-4 電話0120-44-6106

👉 お仕事に役立つ3つのポイント



①観光欄

観光などの地域活性化に関連したイベントに関連する事業の会計報告や記事掲載があれば、これからの税理士・会計士業としてのヒントも得られる。また地域に密着したイベントがどのように役立っているか、地元のお客様や外からの旅行者との交流を知ることができる。

②企業・経済欄

いま注目されているビジネスをおこなう企業や経済の活性化についての情報をチェックして、お客様が手がけているビジネスの情報を共有することで新たな会話を喚起できる。また自分が手がけている企業や個人事業者に関連する情報も得ることができる。

③経営者・トーク・エッセイ欄

徳島新聞の経営者や税理士によるエッセイ記事を使って、個人事業者から中小、大企業の会計についての理解や税理士・会計士の役割についてのお話をするなどに役立てることができる。また、経営者の心構えなどによってお客様との交流に役立てることができる。

🗨️ 具体的な徳島新聞活用術

■税理士・会計士業の現場、経営にまつわる問題解決のご提案に活用

徳島新聞には様々な企業、経済に関連する話題が詳しい解説と共に載っているので、お客様の経営を支える役目としてビジネスパートナーのような目線で、親身になったご提案をまとめるヒントにしている。



■経営者のケアに関連するヒントを得ることに活用

企業の経済、会計の現場に携わる人間としてのみならず、お客様が朗らかな気分になれるような明るい話題でお客様の気持ちのケアを提供することもできる。それ以外でも、何かの際の話題作りとしても情報のチェックは欠かせない。



■新税施行のタイミングの疑問解決にも活用

近年では消費税や法人税のあり方が大きく変わってきた時など、トピックとして税法に関連する記事などが掲載されていたらその記事を活用して、お客様に説明をすることもできる。疑問点があるお客様に会計・経済に関わる人間として、お客様の理解を得られるように記事を活用。



👍
こんな活用法いかがですか？

税理士・会計士は、端的に言うところ「会計」に関する仕事です。その簡単な違いは会計士は企業などの会計の「監査」が主であり、監査業務は公認会計士の有資格者でなければ関わることは出来ません。また、税理士は個人営業でも可能な範囲の顧客を持ち、その業を行ってまいります。このような棲み分けもありますが、企業や個人事業主の会計に立会い、精査する役割、使命を担っています。とにも関わらず、間違った適切な方法によって会計をおこなない、顧客のビジネスのサポートをすることを旨としています。会計は大小さまざまですが、基本的なサポートサービスで金銭面のことにはビジネスの命にかかわることなので、質の高いサービスを提供しています。

所長 七田伸也



所長ひとこと